



湖一小だより

平成28(2016)年10月18日

東近江市立湖東第一小学校

No.11

㊦つつ学ぶ

㊧のちを大切に思いやる

㊨から強く、たくましく

<http://www2.higashiomi.ed.jp/kot1sho/>

今年の音楽会

「こ・い・ち」を合言葉に 一つになろう

昨年度の学校だよりでも書かせていただいているように行事を通して子どもたちは様々な姿を見せてくれます。そこでは行事の中で育つ子どもたちの姿を多く目にすることができます。今年の音楽会のめあては次の三つでした。

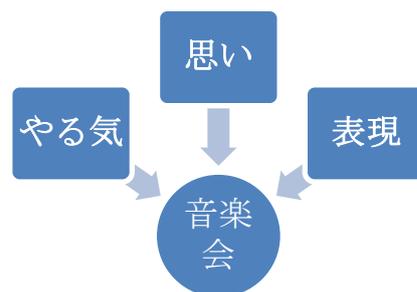
一つ目、「こ」つつ学ぶは、『やる気』です。

二つ目、「い」のちを大切には、みんなが一つになる『思い』です。

三つ目、「ち」から強くたくましくは、こころと体を使った『表現』です。

子どもたちは本当にやる気いっぱいいろいろなことに取り組めます。湖一小の子どもたちの良さだと思います。その思いを出す部分ではどうでしょうか。みんなが一つになる、よりよいものをみんなで求めていく、そのための取り組みの過程があります。「音楽会」という結果だけで物事を見るのではなく、取り組みの過程の中で、一人ひとりの動きであったり、そこでの関わりであったり、また、壁にぶつかった時の乗り越えようとする姿であったり、このことは学校だけではなく、きっとご家庭でも様々な姿を見せているのではないのでしょうか。子どもたちは今日を振り返り、明日に向けて思いをもち、エネルギーを貯めて登校をしていることだと思います。その都度声をかけ、はげましたり、認めたりと支えていただけましたこと、ありがとうございます。

上の図では「音楽会」に集約しているように見えますが、音楽会をくぐり抜けた「やる気」「思い」「表現」は、次の行事であったり、学級の活動であったりに向かっていきます。時には進むだけでなく戻るような、行きつ戻りつのような見え方をしているかもしれませんが、その実子どもたちはたくましく・高まり、育っていきます。今後ともご協力をよろしくお願いします。



やる気は、姿勢や目線からも



みんなが、思いを一つに



表情が豊かに、表現も豊かに

前号の学校だより No.10 (9月27日発行) の中の10月行事でお知らせをしていました、10月29日(土)の第一校区 地域教育協議会事業 は、今回行われなことがわかりましたのでお知らせをさせていただきます。

「ホールの子」「やまのこ」「湖の子」「湖一の子」

湖東第一小学校では、3年生は舞台芸術体験「ホールの子」でびわ湖ホールへ、4年生は、「やまのこ」体験学習で河辺いきものの森へ出かけ、5年生は、宿泊体験学習「湖の子」を実施してきました。そして、6年生は、平和祈念館での歴史・平和学習や永源寺地区・あけぼのパーク多賀での理科学習を行う予定です。本校区を含め子どもたちの周りには豊かな自然と、そこに集う人々の活動とが一体となって形つくられた文化や先人の教えがあります。そして、子どもたちが自然とのつながりや関わりに関心を持ち、主体的に行動できる力を身につけられるよう、豊かな自然を活用した体験学習や、実践的な学びを重視した環境教育を進めていきます。



県内各地から、びわ湖ホールに集った子どもたちに混じり、ちよっぴり緊張気味の3年生の子どもたち。この後ホールへ



森に入って、いろいろなものを発見・森でしかできないことを体験した4年生。

みんなで協力しながら、竹細工に挑戦中。生活に使うものだけでなく遊び道具も製作。



びわ湖だからこそその環境学習体験を、他校の友だちと一緒に楽しく、そして、湖一小の良さを発揮した5年生。

修学旅行(6年) 奈良・キッサニア甲子園

9月29日・30日



社会科で学習したことを更に見聞を広め、将来の自分をえがき夢と希望を持つ体験学習を行ってきました。

外国の方との交流も十分に楽しむことができました。子どもたちの写真には、「しか」の生態を調査しに行ったのかと思わせるほど、鹿が映り込んでいました。

